

【経営理念】 ご利用者とともに生きる力と喜びを 地域に安心と信頼の輪を 私たちは常に可能性を追求します

花野リクルート

題字 山田汎暁氏



介護員

人生に関わる
究極のサービス業

働くスタッフ特集

子どもたちの
成長を見守る
プロフェッショナル

保育士



社会福祉法人
旭川福祉事業会

利用者様をチームで支える

看護

2002年入職 赤坂寿幸 課長



【業務内容について】

利用者様の健康管理、受診介助、医務課全体の統括を担当。新型コロナウイルス感染症において、マニュアルの作成や感染症研修、各事業所の感染拡大防止のための業務にも関わっています。

【多職種の業務連携について】

一人では気づけないことも、さまざまな職種の視点が合わさることによって、良いサービス提供ができると思います。

【入所施設で看護業務を目指す方へ】

基本の看護業務ができるだけではなく、利用者様との関係を大切に出来る方が向いています。

給食

1997年入職 松永鮎子 主任



【業務内容について】

給食管理業務と栄養管理業務を担当。利用者様の食事摂取量や食事形態の配慮、体重、血液データ、生活面での変化を介護職員や看護職員と連携して、安心して生活できるよう支援します。

【やりがい】

行事食で普段とちがう特別な印象となるよう、箸袋やおしながきなどを作成しています。行事の後に、居室にさりげなく飾ってあることを見かけたりすると、嬉しいです。

ヘルパー

1998年入職 樋口美雪 主任



【業務内容について】

居宅介護支援事業所より利用者様のヘルパー利用の依頼を受け、日程調整、担当者の決定、利用者様の情報収集と情報共有をおこないます。また、定期面談を通じて、各利用者様の情報を確認したり、今後のサービス内容を検討します。

【職員との業務連携のために心掛けていることは？】

チームの仕事なので、自ら積極的に話しかけるなど、コミュニケーションを積極的にとるように心掛けています。

子育て中のスタッフもいるので、自身の子育て経験も活かしながら、気持ちに寄り添い、声をかけるようにしています。

さまざまな職種のご紹介

ケアマネージャー

2003年入職 石山美琴 部長



【業務内容について】

在宅の利用者様の介護サービス利用の調整をおこないます。地域包括支援センターや病院からの連絡相談を受け、利用者様の介護サービスのご提案、その後の継続的な支援を行います。

【たくさんの利用者様と関わってきて】

ご家族様の考え方、本人様の希望など総合的に判断して、タイミングも考えながら、予測できる範囲でサービス内容をご提案しています。長い人生を歩んでこられているので、どのように寄り添うことができるかを常に考えています。

リハビリ

2017年入職 萩澤尚子 課長



【業務内容について】

利用者様が安全・快適に施設内生活を送るため、身体機能や認知機能の維持向上に関わります。歩行訓練や立ち上がり動作などを計画的に実施、多職種と連携して集団レクリエーションなどを行います。生活行動の範囲を広げて、生活意欲の向上を目指し、楽しみを持って過ごしていただくため、季節の飾り物の制作活動などもおこないます。

【仕事をしていて楽しいと感じることは？】

初めて通所を利用され、当初は動くことも難しかった方がリハビリを通じて少しずつ身体機能を取り戻し、生き生きと活動できるようになると嬉しいです。

相談支援

2020年入職 佐藤瑞 主任



【業務内容について】

家族様や担当ケアマネと連携し、ショートステイの利用日程や、施設入所の手続き、病院の入退院の調整などを担当。利用者様の情報を集め、職員に情報伝達を行い、安全に施設生活ができるよう支援しています。施設と家族様を繋ぐ役割があり、相談窓口のような存在。介護保険請求業務にも関わっています。

【仕事をしていて楽しいと感じることは？】

「ここでこのような介護支援をしてもらって、助けてもらって良かった」という利用者様、家族様から声をかけていただいた時、この仕事で良かったな、と感じます。

介護職員さんの

介護職員として心掛けていること



2018年入職

副主任 中畑 真樹さん

利用者様に笑顔でいてほしい そのためにどうしたらよいかを常に考えています。
時間の流れは人それぞれなので、利用者様のペースに合わせることを心掛けています。雰囲気、空気を読みながら、いつもと違うと感じた時は、周囲の職員とも情報を共有して、注意深く見守るようにしています。

新人職員へ教える場面では

新人職員を指導するときは、どう伝えれば相手に伝わるかを意識して、相手に合った伝え方で教えるようにしています。
一生懸命、業務を覚えようと頑張っている姿を見ているので、仕事を任せられるようになると嬉しいです。

出勤
これから夜勤です

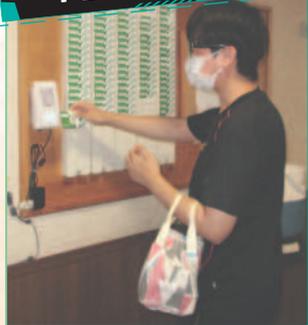


17:00

昼食提供準備



出勤!
今日は遅番です



11:00



同僚とのコミュニケーションもこまめにとります

10:00

10:30

11:30

12:30

食事介助
同じテーブルの方の見守りもしています



ホールで水分提供

おくすりの準備



ホールで見守り
食事せっ取量
など記録します



おしごとと紹介します



配ぜん



食後の□くうケア



ベッドに移るのをお手伝いします



見守りしながら片付け
ます。コミュニケーション
も欠かさずに

18:30

19:00



見回り

23:00

20:00

17:30



夕食 食事介助



着替え介助



2021年入職
巻 瑚翔美さん

介護職員として 働きかけ

誠徳園で働いている母の影響もあり、子供の頃から介護の仕事は身近な存在でした。利用者様とお話をしたり、関わるのが楽しく、仕事でも笑顔でいられます。

職場の先輩でもある母の存在はとても大きく、仕事の楽しさも大変さも何でも相談できています。

実際に働いてみて

利用者様に「いつもありがとうね」と言ってもらえることがとても嬉しいです。利用者様とのコミュニケーションが楽しく、やりがいを感じています。

もちろん大変なこともあるけれど、それ以上に笑顔で自分らしくいられるので、この仕事に就いて良かったと思います。



登園



わらべ歌遊び



起しよう



手遊び

おひるね前のえほん読み聞かせ



08:00

12:00

10:20

09:20

10:00



朝のあいさつ



パジャマにきがえます



おひるね



リズム遊び

2014年入職

嶋崎 まどかさん

2歳児クラス主担

保育士さんの

クラスの子供たちは0歳から持ち上がりで担当しているので、保護者の方々とも子供たちの成長についてお話することができて、やりがいを感じています。

保育園の一日は、忙しい中にも子供たちの成長を感じる瞬間がたくさんあるので、笑顔で楽しく仕事ができています。職員同士、気軽に話し合いながら仕事を進められることは、楽しく仕事ができるペースになっていると思います。



2歳児クラス副担



2018年入職
大日向 こなみさん

年度初めの4月にはできなかったことが、少しずつできるようになるなど、子供たちの成長を見守ることができて、やりがいを感じています。子供達の笑顔に癒されながら、日々の仕事に向き合うことができています。

あたたかく見守ってくれる先輩保育士がたくさんいるので、困った時には言葉にして相談することで、協力してもらえる職場です。互いに助け合いながら仕事している安心感があって、楽しく仕事できています。



午後はおさんぽにでかけます



えほんや紙しばいの時間



給食の前に手をあらいます



おさんぽ いきます！

お迎えまで楽しく遊びます



13:30

16:00

12:20



配ぜん

園庭で遊ぶ日もあります！



17:30

1日
こんなお仕事
しています！



給食 いただきます！



降園



法人本部 人事企画課長
山本 貴朗



説明会では皆様と直接お会いし、福祉業界のお話や当法人の雇用条件、働き方についてお伝えさせていただいております。内容についてほんの一部ではありますが、ご紹介いたします。

- 仕事をしながらキャリアアップがめざせます！
例えば「介護福祉士」取得に必要な「介護職員実務者研修」費用については全額助成！
- 残業が少なく、休日も充実！
休日数は年間111日(実質4週8休以上)
1日の勤務時間は7.5時間
基本的に定時で帰宅できる職場風土！

• 福祉の分野は成長産業、「やりがい」伸びています！
「処遇改善加算」による待遇改善がおこなわれており、経験や資格取得により全業界の平均給与水準を上回ることができる仕組み！

私たちと一緒に働きませんか？
ご応募は見学後でも結構です。
詳しくはホームページをご覧ください。

採用担当者より

私たちは、40年来の長い歴史のある法人として、地域の皆さまから求められる施設であり続けるために職員一丸となって努力してきました。

福祉の仕事で大切な「思いやりや優しさ」は、相手を思い、尊重するところから生まれます。「相手」には、ご利用者やご家族、地域の皆様はもちろん、共に働く仲間も含まれます。共に尊重しあい、思いやりや優しさの中での「気付き」を大切に、日々可能性を追求することで、職員と法人がともに成長していくことができると考えています。

今回の取材で、さまざまな職種の方からお話を伺う貴重な機会となりました。仕事内容を教えてもらいながら、やりがいや魅力など聞かせていただきました。職員一同、笑顔でコミュニケーションを大切に利用者様の毎日を支えています。

福祉施設でのお仕事は、身近な家族や友人が働いていない限り知る機会が少ないお仕事です。無資格未経験から介護職員となり、経験を重ねて資格を取得する職員もたくさんいます。広報誌を通じて福祉のお仕事に少しでも興味を持っていただければ幸いです。

